

伝え受け継ぐこの魂

山木屋八坂神社三匹獅子舞

山木屋三匹獅子舞は、昔から山木屋に住む人々が五穀豊穡と無病息災を願った唯一無二の獅子舞。

それを受け継ぎ、子や孫に伝える思いや楽しさ、感謝の心も

一緒に守り伝えられてきました。

これからも、地域に深く根付き

人々に愛されることを願い

三匹獅子舞が奉納されました。

舞

10月7日、8年分の深い思いが込められ、本来の形である子どもたちによる舞が奉納されました。子どもたちは1カ月前から練習を重ね、獅子舞の奉納に臨みました。

「山木屋の伝統を多くの人に知ってほしい」という思いから、山木屋小学校に通う、星恵人君、佐藤凌真君、菅野陽向君が伝統を引き継ぎました。どんなに時がたっても、どんなに景色が変わっても、三百年以上前から変わらず八坂神社に奉納されてきた三匹獅子舞。人々のふるさとを思う気持ちとともにこれから先もずっと未来に残っていきま

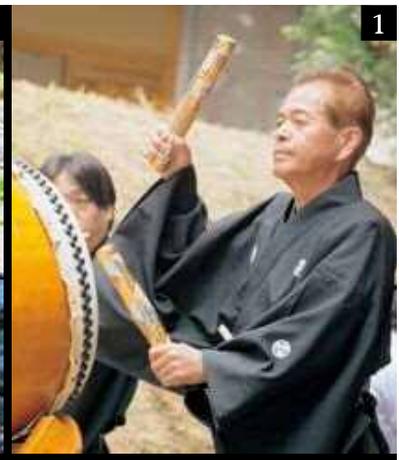




3



2



1



7

1. 力強く迫力ある太鼓の音色が、舞をより一層盛り上げる 2. 獅子頭の重さは1kg以上あり、練習で頭と手足の動かし方を体にしみ込ませた 3. 篠笛の音色には、8年ぶりに奉納できる喜びが込められた 4. 太鼓などの獅子に関する道具の準備は、踊り手と師匠しか携わることができない。長い伝統はこうして守られてきた 5. 篠笛は水に付けることでより繊細な音色を奏でることが出来る 6. 太陽が降り注ぐ晴天の下、三匹獅子舞が奉納され、五穀豊穡と無病息災が願われた 7. 平成22年に「雌獅子」を担った菅野裕也さん(22歳)が獅子の先導役を担った 8. 奉納後も五穀豊穡を願う舞は続き、勇壮で華やかな舞が見る者の心を奪った



5



4



6



8